学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	果樹	単位数	１単位	年次	２年次前期
使用教科書	果樹（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、果実の生産と経営に必要な資質・能力の育成をめざします。
２・３年継続履修科目です。

２　学習の到達目標

（１）果実の生産と経営について、体系的・系統的に理解するとともに、実際に活用できる知識・技能を身に付けるようにする。
（２）果実の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として、様々な状況にも対応できる思考力・判断力・表現力などを養う。
（３）果実の生産と経営について、生産性や品質の向上が経営発展へつながるように、自ら学びに向かう力や人間性を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	果実の生産と経営について、体系的・系統的に理解しているとともに、実際に活用できる知識・技能を身に付けている。	果実の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として、さまざまな状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を身に付けている。	果実の生産と経営について、生産性や品質の向上が経営発展へつながるように、自ら学びに向かう力や人間性を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	果樹の種類と果樹栽培の動向	○果樹の種類と分類 ○開花と結実 ○隔年結果とその防止 ○植物成長調整剤の利用 ○果樹の生育と生理 ○果樹の生育とその一生	a: 果樹の種類と分類に関する基礎的な知識を身に付け、生育特性や栽培環境の重要性を理解している。 b: 果樹の種類と分類や開花と結実および栽培管理について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 果樹の種類と分類や開花と結実および栽培管理について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録
	果樹の栽培管理	○モモ:摘花・摘果・袋がけ・収穫・調整 ○クリ:施肥(実肥)・収穫・選別・貯蔵 ○ブドウ:新梢管理・ジベレリン処理・摘房・摘粒・袋掛け・収穫・出荷調整 ○栽培のまとめ	a: 果樹栽培に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b: 果樹の種類や生育特性に応じた栽培管理について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 果樹の種類や生育特性とそれに応じた栽培管理について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録 単元考査	授業観察	授業観察 実習記録

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度